

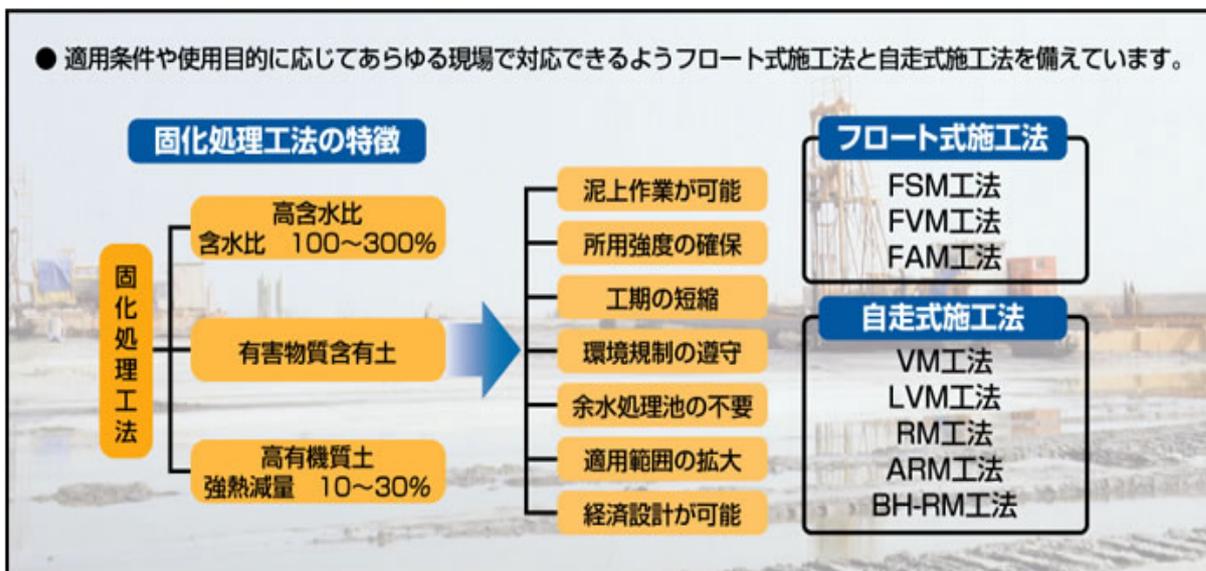
—— 軟弱地盤を甦らせる ——

軟弱土固化処理システム

私たちは、河川や湖沼の環境ソリューション集団です。

固化処理工法研究会

固化処理工法研究会は、超軟弱地盤の表層固化処理工事を得意とする専門企業により、昭和56年に発足しました。当初、土地を有効利用するという社会ニーズを満たすための目的で発足した本研究会は、現在では、人々の生活環境の急激な変化に伴い発生した河川や湖沼のヘドロ・汚泥堆積などの軟弱土を処理する集団として期待されるようになり、土地の有効利用ばかりでなく、環境ソリューションとしての役割も果たしています。

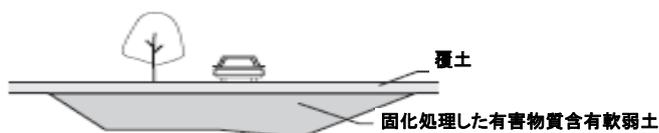


○ 適用例

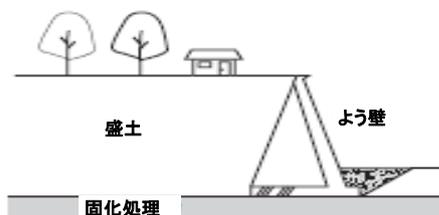
軟弱土の搬出処分、軟弱土の有効利用



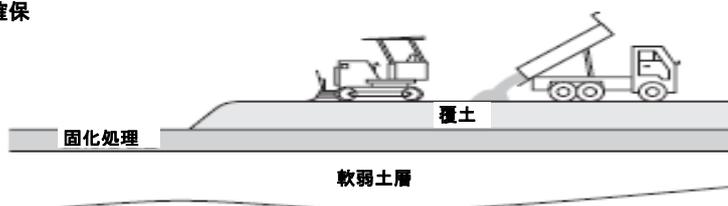
有害物質の封じ込め



構造物、盛土の基礎



トラフィカビリティの確保



○原位置処理システム

プラントで調整した固化材スラリーをグラウトポンプで圧送し、処理機で軟弱土とスラリーを混連することによって、所定の強度に固化する工法です。処理工法には、状況に合わせてFSM工法(横行連続式施工法)、FVM工法(長尺・横行式泥上施工法)、FAM工法(長尺・横行式水中施工法)、VM工法(垂直式施工法)、LVM工法(長尺・垂直式施工法)、RM工法(ロータリー式施工法)、ARM工法(自動ロータリー式施工法)、BH-RM工法(バックホウタイプロータリー式施工法)の8工法があります。

■横行式施工法



FSM工法
(横行連続式施工法)



FVM工法
(長尺・横行式泥上施工法)



FAM工法
(長尺・横行式水中施工法)



BH-RM工法
(バックホウタイプロータリー式施工法)

■自走式施工法



VM工法
(垂直式施工法)



LVM工法
(長尺・垂直式施工法)



RM工法
(ロータリー式施工法)



ARM工法
(自動ロータリー式施工法)

NETIS登録番号KT000141

本工法のお問い合わせは、研究会事務局または研究会会員までご連絡ください。

固化処理工法研究会事務局

〒103-8543 東京都中央区日本橋小網町6-1(山万ビル) (株)ソイルテクニカ内
(TEL) 03-5644-8580 (FAX) 03-5644-8650

URL: <http://www.kokashori.jp/>

正会員

(株)エステック

〒551-0021 大阪市大正区南恩加島7-1-55(大正クレイドビル) (TEL) 06-6556-2058

小野田ケミコ(株)

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里3-11-17(レックサービスビル) (TEL) 03-5615-7030

(株)ソイルテクニカ

〒103-8543 東京都中央区日本橋小網町6-1(山万ビル) (TEL) 03-5644-8580

太平商工(株)

〒816-0063 福岡県福岡市博多区金の隈2-24-5(太平ビル) (TEL) 092-504-8991

太平洋ソイル(株)

〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5(第一馬上ビル) (TEL) 03-3818-4912

(株)東亜利根ボーリング

〒132-0025 東京都江戸川区松江5-7-22 (TEL) 03-5662-3521